



社会福祉法人 八重福祉会  
こちのくに保育園  
Tel 996-2566

令和6年11月11日発行

朝夕が涼しくなり木の葉も色づき、ますます秋の深まりを感じます。体力がついてきて、戸外では遊具や乗り物、追いかけっこなど活発に体を動かして遊ぶ姿がみられます。

気温の変化で体調を崩しやすい時期なので、健康面には十分に気をつけたいと思います。



## あそびの変化 ～友だちと一緒にあって楽しいな！～

### 春～夏頃

友だちの近くや同じ空間に居ても、子ども同士の関わりはほとんどなく一人ひとりを楽しむ時期。  
大人とのやりとりが中心でした。



手をつないで歩くのも上手になってきたよ！



ブロックをご飯に見立て、おんぶしている赤ちゃんのお食事を一緒に作っています！



### 今は～…

安心できる環境の中、玩具と経験が結びつき、**見立てあそび**が盛んになっていきます。また、好きなあそびやお気に入りの玩具を通して友だちにも関心をもち始め、あちこちで関わりがみられます。



一人でカゴを運んでいることに気づき「〇〇も！」とお手伝い。途中でやめることなく、歩くペースや置き場所を3人で調整していました。



### 要注意！

### 今の季節、流行しやすい感染症について

- ・**手足口病**……手のひらや足の裏、口の中などに小さな水ぶくれのような発疹が出ます。特に口の中に水泡ができると痛くて水を飲みにくくなるため、脱水症状に注意が必要です。  
また、手足口病の原因となるウイルスは複数あるため再発することもあります。
- ・**マイコプラスマ肺炎**……発熱、だるさなど一般的な風邪症状がみられ、3日～5日後に咳が出始めます。  
下痢、嘔吐、湿疹などの症状が出る場合もあります。
- ・**RSウイルス感染症**……RSウイルスの潜伏期間は2～8日とされ、発熱、鼻水や咳などが主な症状です。  
場合によっては肺に向かって感染が広がり、細気管支肺炎を発症することがあります。
- ・**胃腸炎(ノロウイルス)**……感染後24～48時間の潜伏期間を経て、嘔吐と下痢がみられます。  
感染力は比較的強く、他に腹痛、吐き気、発熱がみられます。

抵抗力の弱い乳児クラスは感染が広がりやすく、症状が重く出る場合もあります。

集団感染を防ぐため、気になる症状がみられる場合は病院受診や自宅療養のご協力ををお願いします。